

# 御殿場署からの豆知識!

## 家庭内防災推進!

### 地震発生! どう行動する?

1月1日に石川県で最大震度7、マグニチュード7.6の地震がありました。大きな地震があった時、どのように行動するか、あらかじめシミュレーションしておきましょう。

#### 【地震が発生したら】

##### 地震発生!

- ・丈夫な机などの下にもぐる
- ・机などの脚をしっかりと握る
- ・机等がない場合は、落下物の恐れがないガラス・塀等から離れた場所で頭を守る体勢をとる。



外にいる時は、壁、塀、ガラス、自動販売機等から離れ、鞆等で頭を守る



##### 揺れが収まったら

・家族・身の回りの人の怪我の有無の確認。

・【津波浸水域にいる方】とにかく逃げる。

電気、ガスについては地震感知安全機能を信じて、靴を履いて、非常持出袋をもって、逃げる。

・【津波浸水域以外の方】家と周囲の安全確認と初期消火

家の中が大きくゆがんだり壊れたりしていないか、火災が発生していないかを確認。火が出ていれば初期消火を行う。

また、家の周りも見渡して、近くの家で火災が発生していないか、家の近くに山・崖等がある方は、変な音がしないか確認。

**安全が確保できない状況であれば避難行動に移る。**

・自宅にそのままいられる状態であれば、自宅避難。

その後の地震に備えてドア、窓を開け、防災グッズを出し、ライフラインについても確認する。

##### 避難するときは

・【津波浸水域にいる方】「騒がず、慌てず、すぐに、高く、遠く」を意識して逃げる。

靴と非常持出袋は忘れずに。

原則として、

**車は使わず、徒歩で逃げる。**

・【津波浸水域以外の方】

自宅及び周囲の状況から危険と判断される場合は、**徒歩で近くの避難所に避難する。**

避難するときは

- 電気のブレーカー落とす
- ガスの元栓閉める
- 窓等は全て閉じて鍵をかける
- 非常持出袋を持つ



#### 【避難した後は】

避難し終わった後には、他の家族へ「誰とどこに逃げている」のかが分かるように連絡をし、自分が安全な場所にいることを明確にしましょう。

また、情報収集も忘れずに。

「171」の活用!

静岡県では、地震発生から最短2分程度で津波が到達すると予想されているので、**津波浸水域にいる人は何よりも「逃げる」を最優先**で。津波警報が出るのを待っていたら、逃げ遅れてしまうかも。揺れたら「さあスタート」で逃げてください。

